

警報発表時及び震災等発生時等の対応について

天候の急変や非常災害時には、園児の安全を考慮し、下記のように対応しますのでご理解とご協力をお願いいたします。

臨時休園となる気象警報

○暴風、大雨、洪水、大雪、暴風雪 暴風特別、大雨特別、暴風雪特別

1 異常気象時などの対応について

(1) 午前7時現在、「三田市」に特別警報・警報が発表されている場合

⇒ 「臨時休園」→幼稚園から連絡しません

○幼稚園は、三田市の土砂災害警戒区域内にあるため、土砂災害警報が発表された場合も同様です。

○警報が発表されていなくても、登園時刻に気象異変（大雨・突風・雷等）が起こっている場合は、登園を見合わせ、安全な状態になってから登園してください。

(2) 登園後、特別警報および警報が発表された場合

⇒ 園長の判断により「引き渡しによる降園」→幼稚園から連絡します

○幼稚園は、三田市の土砂災害警戒区域内にあるため、土砂災害警報が発表された場合も同様です。

○ご家庭においても、土砂災害警報情報については「さんだ防災気象情報」などから確認するとともに地域避難場所の確認をお願いいたします。

2 地震等発生並びにJアラートによる緊急時の対応について

(1) 登園前に大規模な地震が発生した場合

⇒ 震度5弱以上の場合は「臨時休園」→ 幼稚園からは連絡しません

(2) 登園後に大規模（震度5弱以上）な地震が発生した場合

⇒ 園長の判断により、安全が確保されるまで「園待機」し、地域の安全を見極めたうえで「引き渡しによる降園」→幼稚園から連絡します

※引き渡しの際、保護者または保護者に依頼を受けた方（「引き渡しカード」による）がお迎えにこられるまで、安全確保のため、園児は、園で待機させます。

○地震発生直後は、電話回線が不通になることが予想されます。災害の情報（テレビ、ラジオ、防災・防犯メールなど）を把握され、お子様を迎えに来てください。

○登園後にJアラートによる緊急速報が発信されたときは、できるだけ頑丈な建物内へ避難し、安全確認ができるまで待機します。必要に応じて、緊急連絡を行い、「引き渡しによる降園」をします。

(3) 登園、降園中に大規模な地震が発生した場合

⇒ 登園、降園中に大規模な地震が発生したときは、危険物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこない安全な場所に避難し、身を伏せる。揺れが収まったら、幼稚園または自宅に向かう（戻る）こととします。

○登降園時にJアラートによる緊急速報が発信されたときは、できるだけ頑丈な建物内へ避難し、安全が確認されるまで待機してください。

(4) 預かり保育実施の場合

⇒ 上記と同様に対応いたします。保育中の場合は、お伺いしている電話に連絡をします。

連絡できないことも予想されますので、災害の情報（テレビ、ラジオ、防災・防犯メールなど）を把握され、お子様を迎えに来てください。

※「さんだ防災・防犯メール」（登録方法については、三田市ホームページをご覧ください）の登録をお願いいたします。気象情報や不審者情報についても情報発信されます。